

フランスのピアノズム

『安川加壽子の発表会アルバム』を通して

パリで音楽教育を受け、第2次世界大戦の勃発と共に帰国された安川加壽子先生は、フランスの音楽教育を伝えるべく、1950～60年代に門下生発表会を開きました。フレンチ・バロックや近現代作品を中心としたそのプログラムは、こんにちでも斬新で示唆に富んでいます。

ここでは、『安川加壽子の発表会アルバム』（青柳いづみこ編／音楽之友社）の収録作品を中心に、安川先生によって導入された伝統的な奏法、ペダリングなどを解説しながら演奏いたします。

演奏曲目

クーブラン 小さな風車／修道女モニク
ピエルネ 小さなガヴォット／昔の歌
カゼッラ 『子供のための11の小品』より
プーランク 『村物語』より 他

参考書籍

『蘇る、安川加壽子の「ことば」』
青柳いづみこ 編
音楽之友社刊 税込 2640 円

使用テキスト

『安川加壽子の発表会アルバム』
青柳いづみこ 編
音楽之友社刊 税込 1760 円



参考 CD

『昔の歌—安川加壽子
門下生発表会より』
ピアノ：青柳いづみこ
コジマ録音／ALCD-7285
税込 3080 円



青柳いづみこ ● Izumiko AOYAGI



ピアニスト・文筆家。安川加壽子、ビュール・バルビゼの両氏に師事。フランス国立マルセイユ音楽院卒。東京藝術大学大学院博士課程修了。学位博士。武満徹、矢代秋雄、八村義夫作品を集めたリサイタル『残酷なやさしさ』により、平成元年度文化庁芸術祭賞。演奏と文筆を兼ねる存在として注目を集め、著作は 34 冊、CD は 23 枚を数える。そのうち 18 枚の CD が『レコード芸術』誌で特選盤となるほか、安川加壽子の評伝『翼のはえた指』で吉田秀和賞、『青柳瑞穂の生涯』で日本エッセイストクラブ賞、『六本指のゴルトベルク』で講談社エッセイ賞、CD『ロマンティック・ドビュッシー』でミュージックペンクラブ音楽賞。2020 年、浜離宮朝日ホールにて演奏生活 40 周年記念公演を開催。近著に『ウィンテージ・ピアニストの魅力』（アルテスパブリッシング）、『ショパン・コンクール見聞録』（集英社新書）、『パリの音楽サロン：ベルエポックから狂乱の時代まで』（岩波新書）、CD に『昔の歌』『シューベルトの手紙』（ALM）、『仮面のある風景 クーブラン作品集』（TKI）など。2023 年 10 月には、西本夏生との 2 台ピアノによる『カプリス 気まぐれ』（ALM）リリース。テレビ朝日『題名のない音楽会』、NHK E テレ『クラシック TV』、『ラ・フォル・ジュルネ音楽祭』『東京・春・音楽祭』等にも出演。日本演奏連盟理事、日本ショパン協会理事、兵庫県養父市芸術監督。大阪音楽大学名誉教授、神戸女学院大学講師。

オフィシャルサイト：<https://ondine-i.net> 公式 Facebook ページ：<https://www.facebook.com/aoyagi.izumiko>

●日 時

2024 年 1 月 22 日(月) 10:30～12:30

●会 場

ららぽーとホール（ららぽーと立川立飛内 3F）

●受講料（税込）※前売り券は 500 円引き

MTC：3,500 円（前売り券 3,000 円）

大人の音楽教養倶楽部／PTNA：

4,000 円（前売り券 3,500 円）

一般：4,500 円（前売り券 4,000 円）

店舗情報は
こちら↓



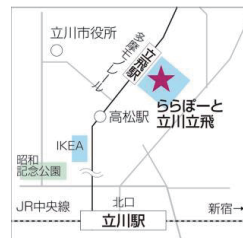
●お問合わせ・お申込先

宮地楽器
ららぽーと立川立飛店

〒190-0015 立川市泉町 935-1
3 階 30500

TEL.042-540-6636

FAX.042-540-6635



宮地楽器ららぽーと立川立飛店（FAX. 042-540-6635）行

申込日 月 日

2024 年 1 月 22 日(月)

安川加壽子の
発表会アルバム

申込書

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種 別	MTC	大人の音楽教養倶楽部	PTNA 一般

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。